

目次

安全・
ライフ・
のた
めに

走行する前に

走行するとき

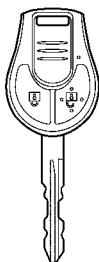
使い内
か装備
たのつ車
きと
のい
か手
たな万
一のとき付
録さく
いん

●各部の開閉のしかた	28
キー	28
リモートコントロールエントリーシステム	28
ドアについて	30
前席・後席ドア	30
バックドア	32
エンジンフード	35
パワーウィンドー	36
燃料補給口	40
●ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた	41
ハンドル・シート・ミラーについて	41
正しい運転姿勢	41
ハンドル	42
シート	42
シートアレンジ	48
ドアミラー	50
ルームミラー	53
●シートベルトの着用のしかた	54
シートベルトの着用について	54
シートベルトの着用のしかた	57
●チャイルドシート	61
チャイルドシートについて	61
チャイルドシート適合表	63
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて	65
●SRSエアバッグ	66
SRSエアバッグの作動	66
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき	71
●前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト ...	75
前席ロードリミッター付プリテンショナー シートベルトの作動	75
プリテンショナーシートベルト付車の 取り扱いについて	75

キ 一

○インテリジェントキー付車は、168ページをお読みください。

- ・キーは2本ついています。



[リモコン付きキー]



キー番号タグ → 0 0000

TCG0024Z



警告

- ・航空機内ではリモコンのスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。万ースイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすことがあります。



知識

- ・キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- ・キー番号を打刻したタグは、大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。

リモートコントロール エントリーシステム

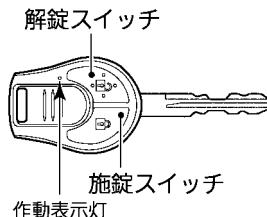
○インテリジェントキー付車は、185ページをお読みください。

離れたところ(約1m)からリモコンで全ドアの施錠・解錠ができます。

●リモコンの使いかた

- ・車に近づき、リモコンのスイッチを押します。
- ・施錠・解錠時に、非常点滅表示灯が点滅します。

(施錠時：1回、解錠時：2回)



TSG0029Z

スイッチ	作動
施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
解錠スイッチ	全ドアを解錠します。

オートロック機能

- ・解錠スイッチを押してから約30秒以内にいずれかのドアを開けなかったとき、又はキースイッチにキーを差し込まなかったときは、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。

(施錠されるまでの間に、再度解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。)

目次

ラ 安
全
フ
・
の
た
適
力
に
一

走行する前

走行するとき

使
室
内
か
装
備
のつ車
きと
のい
の上
か手
たな万
一
のとき付
録さく
いん

リモコンが使えないとき

- ・次のような場合は作動しません。
 - *キーをキースイッチに差し込んでいるとき。
 - *ドアが完全に閉まっていない(半ドア)とき。(解錠のみできます。)
 - *車から離れすぎているとき。
 - *リモコンの電池が切れているとき。



アドバイス

- ・リモコンで施錠したあとは、ドアハンドルを引くか、電磁式バックドアオープナースイッチを押して施錠されたことを確認してください。
- ・周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、ドアから約1mまで近づいてください。
- ・極端に気温が低いとき、電池の性能が低下するため、システムが作動しない場合があります。
- ・リモコンは精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
 - *長時間高温になる場所に置かないでください。
 - *無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えてしないでください。
 - *リモコンは日常防水加工をしていますが、洗濯機にかけたり長時間水につかったりすると故障の原因になります。水にぬらしたときはすぐにふき取ってください。



知識

- ・リモコンは同じ車両で最大5個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- ・リモコンを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- ・スイッチを押すと作動表示灯が点灯します。点灯しない場合は、電池の消耗が考えられます。電池の交換は、日産販売会社にご相談ください。

キー連動室内照明システム

- ・ドアを解錠すると、ルームランプが約15秒間点灯します。
- 詳しくは、キー連動室内照明システム…155ページをお読みください。

ドアについて

○インテリジェントキー付車は、171ページも合わせてお読みください。

警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。



注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。



知識

- ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

前席・後席ドア

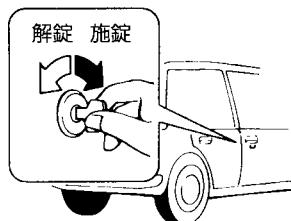
知識

キー連動室内照明システム

- 運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約15秒間点灯します。
- 詳しくは、キー連動室内照明システム…155ページをお読みください。

●キーによる施錠・解錠

- キーをキー穴に差し込み、車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。
- 運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。



TSA2011Z

目次

ラ 安
全
フ
・
快
適
め
に
—

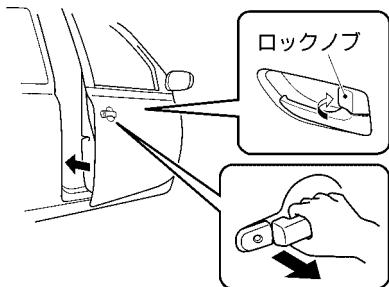
走行する前

走行するとき

使
室
内
か
装
備
のつ車
きと
の上
あい
か手
たな万
一
の
とき付
録さ
く
い
ん

●キーを使わない施錠

- ・前席ドアは車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。
- ・後席ドアは車内のロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。



ESF0305Z



アドバイス

- ・キー封じ込み防止のため、キーを携帯していることを確認してから施錠してください。



知識

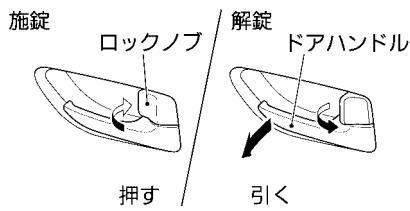
- ・運転席ドアが開いていて、キースイッチ（イグニッションノブ）にキーが差し込まれているとき、及びイグニッションノブがLOCK以外にあるときは、運転席ロックノブ又はドアロックスイッチで施錠できません。

●リモコンによる施錠・解錠

- ・車に近づき、リモコンのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー システム付車は、28ページをお読みください。
- インテリジェントキー付車は、185ページをお読みください。

●ロックノブによる施錠・解錠

- ・車内のロックノブを押し込むと施錠し、手前に引くと解錠します。
- ・運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に施錠・解錠します。
- ・ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。



ECE0060Z

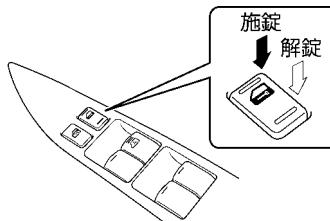


知識

- ・運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

●ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- ・運転席のドアロックスイッチで、全ドアの施錠・解錠ができます。
- ・スイッチの前側を押すと施錠し、後ろ側を押すと解錠します。



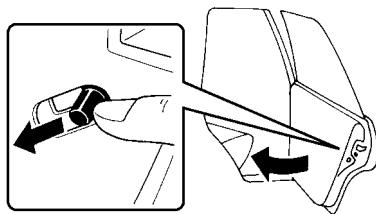
ESE1305Z

チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、後席ドアを車内から開けられなくなります。
・お子さまを乗せるときに使います。

●施錠のしかた

- 左右の後席ドアにあるロックレバーを LOCK 側にしてドアを閉めます。



ESF0676Z

*ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

●ドアを開けるとき

- ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブが解錠していることを確認し、車外からドアハンドルを引きます。



知識

- 車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を出して車外のドアハンドルを引きます。

バックドア

○インテリジェントキー付車は、172ページも合わせてお読みください。

警告

- ・ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。



注意

- ・バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- ・風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- ・バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

バックドアの施錠・解錠

●リモコンによる施錠・解錠

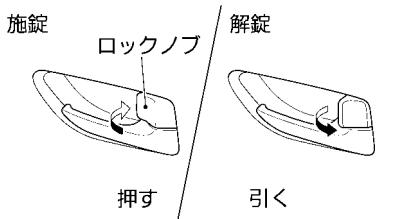
- ・車に近づき、リモコンのスイッチを押します。

○リモートコントロールエントリー システム付車は、28ページをお読みください。

○インテリジェントキー付車は、185 ページをお読みください。

●ロックノブによる施錠・解錠

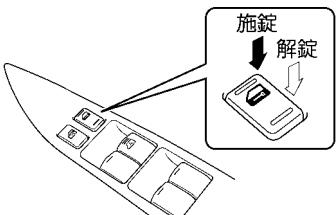
- ・運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に施錠・解錠します。



ECE0103Z

●ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- ・運転席のドアロックスイッチでバックドアの施錠・解錠ができます。
- ・スイッチの前側を押すと施錠し、後ろ側を押すと解錠します。

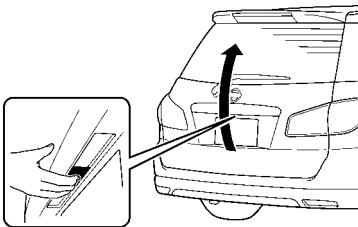


ESE1305Z

バックドアの開閉

●開けかた

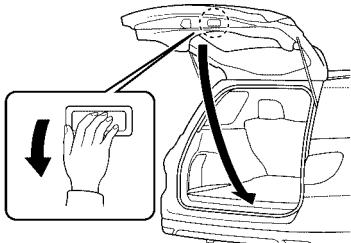
- ・解錠後、電磁式バックドアオーブナースイッチを押しながらバックドアを持ち上げます。



ESF0306Z

●閉めかた

- ・ドアグリップに手を掛け、バックドアを降ろし確実にロックするまで押しつけます。



ESF0307Z



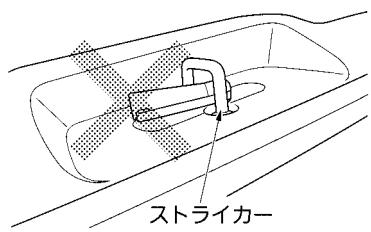
注意

- ・バックドアや車体側に手を触れていたり、ドアグリップを握ったままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- ・バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。



アドバイス

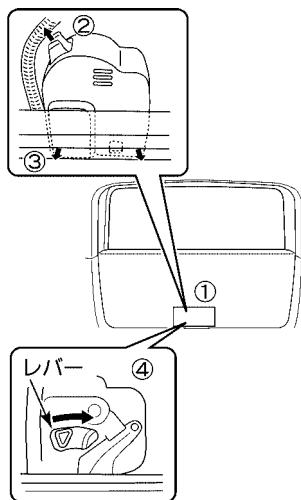
- ・バックドアを閉めるときは、ストライカーに異物をかみ込まないようにしてください。ストライカーが破損し、バックドアが閉まらなくなるおそれがあります。



ESF0147Z

●バックドアが開けられなくなったとき

バッテリー上がりなどにより、電磁式バックドアオープナースイッチでバックドアを開けられなくなったときは、次の操作をしてください。



ESF0394Z

- ①バックドア車内側にあるカバーを車載工具のジャッキハンドルバーの先端やお手持ちのマイナスドライバーにあて布などをして外します。

○工具…223ページをお読みください。

- ②ハーネスをクリップから取り外します。
- ③カバーの下側を手前に引いてロックを外してから、カバーを上に持ち上げて取り外します。
- ④レバーを右側に押しながらバックドアを開けます。



アドバイス

- ・操作後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。

目次

安全
ライフ・
のため
に走行する
前に走行する
とき使室
内
か装備
のつ車
きと
の上
か手
な万
一
のとき付
録

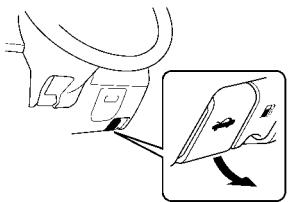
さくいん

エンジンフード

●開けかた

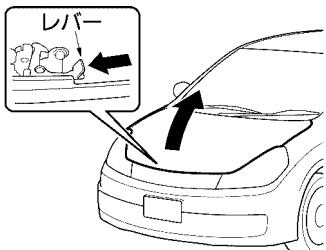
①運転席右下にあるオープナーを引きます。

ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。



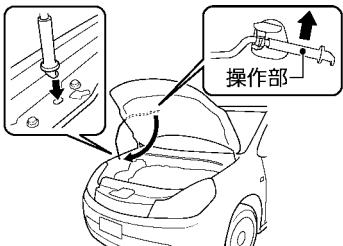
ESF0308Z

②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを横に押しながらエンジンフードを持ち上げます。



ESG0685Z

③ステーの操作部を持ってフックから外し、エンジンルーム内にある穴に確実に差し込みます。



ECH0023Z

注意

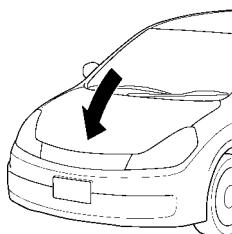
- ・風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- ・ステーを持つときは、必ず操作部を持ってください。エンジン停止直後はステーが高温になるため、やけどをするおそれがあります。
- ・エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないよう注意してください。
- ・エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わずケガをするおそれがあります。
- ・エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

アドバイス

- ・ワイパー臂を起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

●閉めかた

- ①エンジンフードを支えながらステーの操作部を持って穴から外し、フックに固定します。
- ②エンジンフードをゆっくり降ろし、先端を押しつけ、確実にロックします。



ESG0686Z



警告

- ・走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。



注意

- ・エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウィンドー

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき操作できます。

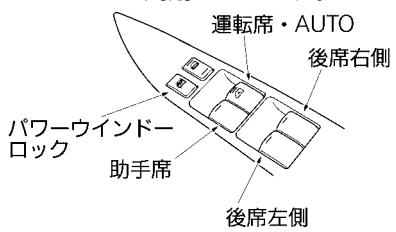


警告

- ・パワーウィンドーの操作は大人が行い、お子さまには操作させないでください。お子さまが誤って窓ガラスの開閉をすると、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・窓ガラスを閉めるとき、他の人の手、首などを挟まないよう注意してください。特にお子さまには気をつけてください。窓ガラスに挟まれると、重大な傷害につながるおそれがあります。

●運転席での開閉

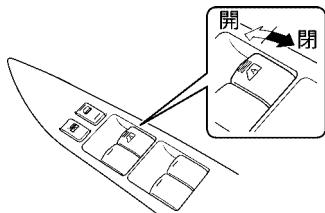
運転席ドア部のスイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。



ESE1313Z

運転席の窓ガラスの開閉

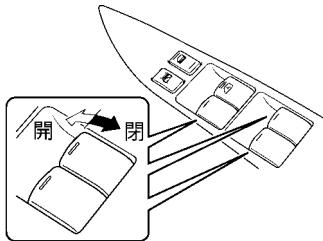
- 運転席・AUTOスイッチで開閉します。
- スイッチを軽く押している間、開きます。
強く押すと自動で全開します。
- スイッチを軽く引き上げている間、閉まります。
強く引き上げると自動で全閉します。
- 自動で開閉中に途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。



ESE1314Z

助手席・後席の窓ガラスの開閉

- 各席用のスイッチで開閉します。
- スイッチを押している間、開きます。
 - スイッチを引き上げている間、閉まります。



ESE1315Z



知識

- 運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは操作できません。

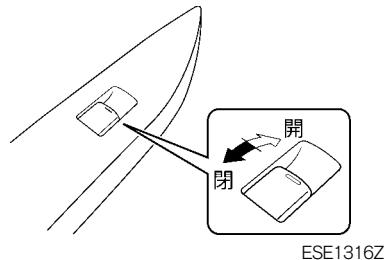


キー OFF後作動機構

- 運転席の窓ガラスはキースイッチ（イグニッションノブ）を Acc 又は（OFF）、LOCK にしたあとでも、約 15 分間は開閉することができます。ただし、その約 15 分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

●助手席・後席での開閉

- 各席ドア部のスイッチで開閉します。
- ・スイッチを押している間、開きます。
 - ・スイッチを引き上げている間、閉まります。



知識

- ・運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは操作できません。

●挟み込み防止機構

運転席の窓ガラスを閉めるときに、窓枠と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感じると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。

次の場合に作動します。

- *運転席・AUTOスイッチで自動で閉めているとき。
- *キー OFF 後作動機構で閉めているとき。

○37ページをお読みください。



注意

- ・窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感じできない領域があります。指などを挟まれないように注意してください。



アドバイス

- ・故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、運転席窓ガラスを自動で閉めることができないときは、運転席・AUTOスイッチを上側に引き続けて閉めてください。



知識

- ・環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると、挟み込み防止機構が作動することがあります。

目次

ラ 安
イフ
・
の
快
適
力
に
—

走行する前に

走行するとき

使
室
内
か
装
備
のつ車
きと
のい
上
か手
たな万
一
の
とき付
録

さくいん

●パワーウィンドーが正常に作動しないとき

バッテリーを外したりしてパワーウィンドーへの電源供給が断たれると、パワーウィンドーの初期設定が解除され、運転席窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しなくなります。その場合は、以下の操作を行い初期設定し直してください。

- ①キースイッチ（イグニッションノブ）をONにします。
- ②運転席・AUTOスイッチを押し、窓ガラスを全開にします。（すでに全開しているときは、操作する必要はありません。）
- ③運転席・AUTOスイッチを引き上げ続けます。
窓ガラスが全閉してから約3秒後に手を離します。
- ④正常に作動することを確認します。

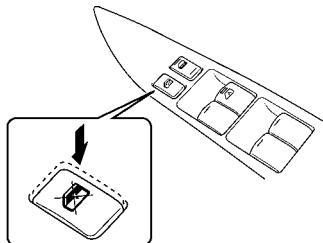


知識

- ・開閉作動を連続して行った場合も、正常に作動しないことがあります。
その場合も上記の操作を行ってください。
- ・上記の操作を行っても正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

●パワーウィンドーのロックのしかた

- ・運転席のパワーウィンドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
- ・スイッチを押し戻すと開閉できます。



ESE1317Z

スイッチ位置	作動
ON	■ ロックされます。
OFF	■ ロックが解除されます。



警告

- ・お子さまを乗せているときは、パワーウィンドーロックスイッチを押し込みロックしてください。お子さまが誤って窓ガラスの開閉をすると、重大な傷害につながるおそれがあります。

燃料補給口

燃料補給口は運転席側の車両後方にあります。

- セルフ式ガソリンスタンドを利用するときは、23ページをお読みください。

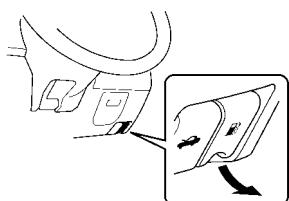


警告

- 燃料を補給するときは、必ずエンジンを止めてください。
- たばこなど一切の火気は厳禁です。燃料は引火しやすく火災につながるおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口より吹き返すおそれがあります。

●開けかた

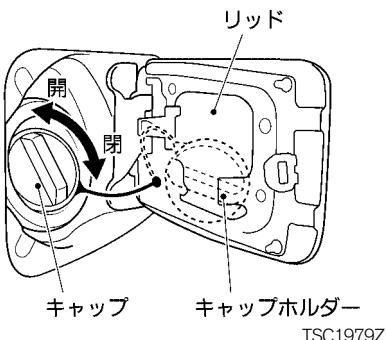
- 運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。



ESF0312Z

- キャップを左にゆっくり回して開けます。

- 補給時、キャップはリッドの裏側に置きます。



TSC1979Z

●燃料の補給

- 燃料タンクの容量は、約45ℓです。

エンジン型式	使用燃料
HR15DE	無鉛レギュラーガソリン
MR18DE	



アドバイス

- 指定以外の燃料は補給しないでください。

●閉めかた

- キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。

- リッドを押しつけてロックします。



警告

- キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。

目次

安全
ライフ
の
た
だ
め
に
一

走行する前

走行するとき

使
室
内
か
装
備
のつ車
きと
のい
上
か手
たな万
一
のとき付
録さ
く
い
ん

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

ハンドル・シート・ミラーについて



警告

- ハンドルやシートを調節したあとは、確実に固定されたことを確認してください。固定されていないと走行中にハンドルやシートが突然動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。



注意

- ハンドル、シート、ミラーを調節しているときは、動いている部分に手、足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



TCF0003Z



警告

- ハンドル、シート、ミラーの調節は、安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節を行うと、突然運転姿勢が変わったり、前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



注意

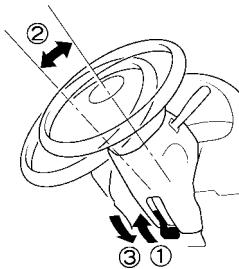
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ハンドル

ハンドルの下側にレバーがあります。

●上下調節

- ①レバーを引き上げます。
- ②ハンドルの高さを調節し、適切な位置で止めます。
- ③レバーを押し下げ固定します。



ECE0002Z

シート

警告

- ・背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



注意

- ・背もたれを操作するときは、背もたれを支えながら行ってください。急に操作すると顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。
- ・室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

目次

安全
ライフ・
の快適
ために

走行する前に

走行するとき

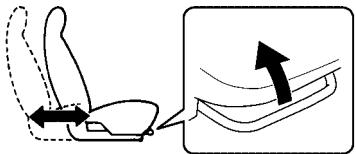
使い内
か装備のつ車
きとの
あい上
か手たな万
一のとき付
録

さくいん

前席シート

●前後位置調節（スライド）

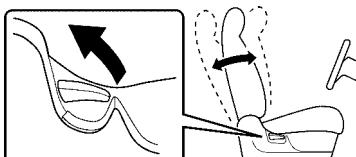
- ①レバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
 ②レバーから手を離したところで固定します。



TSE0415Z

●背もたれの角度調節（リクライニング）

- ①レバーを引いたまま、背もたれを傾けます。
 ②レバーから手を離したところで固定します。

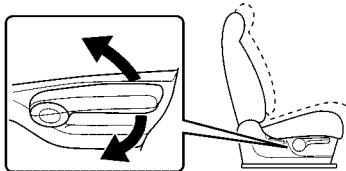


ESF0313Z

●シートの上下調節（リフター）★

運転席シートの高さを調節できます。

- ・レバーを引き上げると高くなります。
- ・レバーを押し下げると低くなります。



ESE1321Z

知識

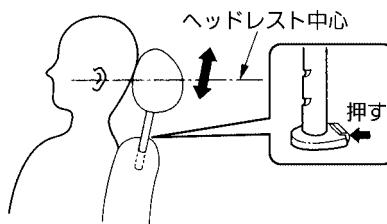
- ・レバーを繰り返し操作して調節します。

●ヘッドレストの使いかた

上下調節

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- ・上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- ・下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



TCE0051Z

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

脱着するとき

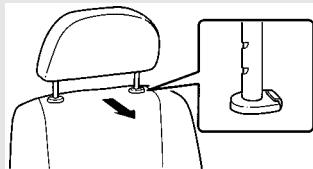
- ・取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドラストを引き上げます。
- ・取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドラストを差し込みます。

**警告**

- ・ヘッドラストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

**注意**

- ・取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。



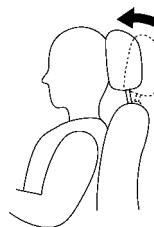
TCA0491Z

- ・取り付けたあとは、ヘッドラストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドラストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

●前席アクティブヘッドラストについて

追突されたときに背もたれが乗員を受け止める力を利用して、ヘッドラストが瞬時に前方に移動します。ヘッドラストの移動により、頭部の過度な後方への傾きを防ぎ、首への負担を軽減します。

いわゆる「むち打ち症」が多く発生するといわれている、低速から中速までの追突時に効果を発揮します。



TSC1471Z

**注意**

- ・ヘッドラストのステーにテープル、テレビなどの用品を取り付けないでください。万一の追突時にアクティブヘッドラストの機能が損われるおそれがあります。

**知識**

- ・アクティブヘッドラストは、追突時のみ作動し、追突後は元の位置に戻ります。
- ・アクティブヘッドラストの調節方法は、通常のヘッドラストと同じです。正しく調節してください。

目次

安全
ライフ・
快適
ために

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きと
のい上
か手
たな万
一のとき付
録

さくいん

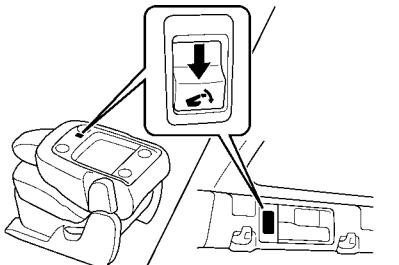
●助手席シートの折りたたみかた（シートバックテーブル）★

スイッチ操作1つで助手席シートを折りたたむことができます。
助手席シートをテーブルとして使うときや、長い物を積載するときなどに折りたたみます。

○ロングカーゴモード…48ページをお読みください。

助手席シート背もたれの後ろ側と、ラゲッジルーム左側にスイッチがあります。

- ・スイッチを1秒以上押し下げます。



ESF0314Z

*元に戻すときは、背もたれを起こしてロックさせてから角度を調節します。

注意

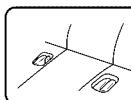
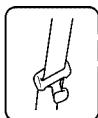
- ・スイッチを押すと自動で背もたれが倒れます。操作する前にシートに人や物がのっていないことを確認してください。特にラゲッジルーム左側のスイッチで背もたれを倒すときは、助手席が見えにくいので注意してください。
- ・シートバックテーブルにした状態でシートが前後に動かないことを確認してください。
- ・シートバックテーブルの上には乗らないでください。シートを損傷したり、転んだりして思わぬケガをするおそれがあります。
- ・ロングカーゴモードにしたとき以外はシートバックテーブルの上に荷物や飲物を置いたまま走行しないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて思わぬ事故につながったり、熱い飲物がこぼれると、やけどをするおそれがあります。
- ロングカーゴモード…48ページをお読みください。
- ・シートバックテーブルの後端に手をついたり足を掛けたりしないでください。背もたれが起き上がり、思わぬケガをするおそれがあります。

知識

- ・シートクッションの上に15kg以上の人や物がのっていると、安全のためスイッチを押しても作動しません。
- ・インストルメントパネルに当たり、背もたれが折りたためないときは、シートの位置を調節してください。

後席シート**アドバイス**

- ・シート背もたれを前に倒すときや起こすとき、シートベルトとタンクをベルトクリップで留めてから操作します。
- ・シートを操作するときは、シートベルトとバックルを格納してください。



ESF0315Z

- ・背もたれを操作するときなどに、テザーアンカーのふたを引かないでください。

□ ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて…65ページをお読みください。

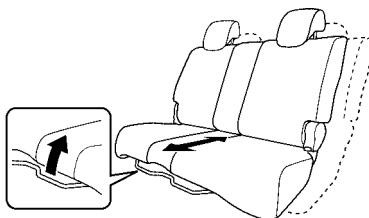
**知識**

- ・トノカバー付車はシートを操作するとき、ヘッドレストのステーからトノカバーのフックが外れることがあります。

□ トノカバー…162ページをお読みください。

●前後位置調節（スライド）★

- ①レバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
- ②レバーから手を離したところで固定します。

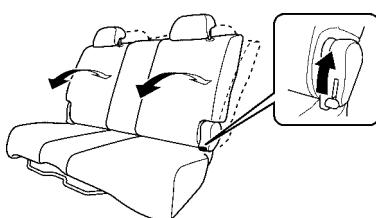


ESF0316Z

**●背もたれの角度調節
(リクライニング)**

左右別々に調節することができます。

- ①レバーを引いたまま、背もたれを傾けます。
- ②レバーから手を離したところで固定します。



ESF0317Z

目次

安全
ライフ
の
た
だ
め
に

走行する前に

走行するとき

使
室
内
か
装
備
のつ車
きと
の上
あい
か手
たな万
一
のとき付
録さく
いん

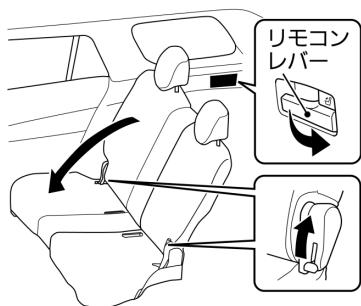
●背もたれの倒しかた

左右別々に倒すことができます。
レバー操作1つで後席シートを折りたたみ、ラゲッジルームのスペースを広げることができます。



アドバイス

- ・後席中央シートベルトは必ず格納してください。
□60ページをお読みください。
- ・後席左右のシートベルトとタングはシートベルトクリップで留めてから操作してください。
□46ページをお読みください。
- ・後席シート脇のレバーを引き上げます。
- ・リモコンレバー付車は、後席シート脇のレバー又はラゲッジルーム左右のリモコンレバーを引きます。



ESF0318Z

*元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押しつけてロックします。



警告

- ・ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



注意

- ・後席に人が乗っていたり、物や飲物などを置いたまま操作を行うと、ケガをしたり、物を壊したり、室内を汚すおそれがあります。特にラゲッジルームのリモコンレバーで背もたれを倒すときは、後席が見えにくいので注意してください。



アドバイス

- ・前席背もたれに当たりシートが倒れないときは、シートの位置を調節してから操作してください。

●ヘッドレストの使いかた

ヘッドレストは、格納位置からロックする位置まで上げた状態で使います。



注意

- ・ヘッドレストはロック位置まで上げ、確実に固定されていることを確認してから使用してください。格納状態では機能が十分に発揮できません。

- ・ヘッドレストの脱着は、前席シートのヘッドレストと同じです。

○ヘッドレストの脱着…44ページをお読みください。

シートアレンジ



警告

- ・背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。

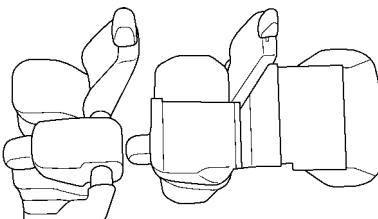


注意

- ・背もたれを操作するときは、背もたれを支えながら行ってください。急に操作すると顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。
- ・ヘッドレストはそれぞれのシート専用です。取り付けるときは、付け間違いのないように注意してください。

●ロングカーゴモード★

シートを折りたたみ、長尺物などを積むことができます。



ESF0319Z

①後席シートの背もたれを倒します。

○後席シートの背もたれの倒しかた…47ページをお読みください。

目次

ラ 安
全
イ
フ
・
の
快
適
方
に
!

走行する前

走行するとき

使
室
内
か
装
備
のつ車
きと
のい
上か
手た
な万
一
の
とき付
録

さくいん

- ②助手席シートを折りたたみます。
- 助手席シートの折りたたみかた…
45ページをお読みください。

*元に戻すときは、操作した逆の手順で戻します。



警告

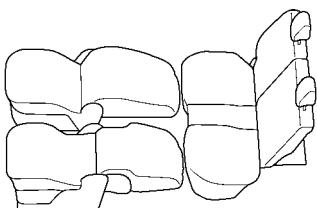
- ・長尺物を積んだときは、走行中に動かないように確実に固定してください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



アドバイス

- ・長尺物を積むときは、インストートレイの上に載せないでください。傷がついたり、破損するおそれがあります。
- インストートレイ…157ページをお読みください。

- フルリクライニングモード★
停車中、後席に座ってゆったり足を伸ばすことができます。



ESF0320Z

- ①後席シートの前後位置を最後方にスライドします。

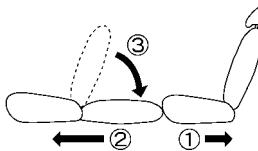
- 後席シートの前後位置調節…46ページをお読みください。

- ②前席シートの前後位置を最前方にスライドし、ヘッドレストを取り外します。

- 前席シートの前後位置調節…43ページ、ヘッドレストの使いかた…43ページをお読みください。

- ③前席シートの背もたれを最後方まで倒します。

- 前席シートの背もたれの角度調節…43ページをお読みください。



ESF0321Z

*元に戻すときは、操作した逆の手順で戻します。



注意

- ・移動するときは、シートの中央を踏んでゆっくり移動してください。シートの端を歩くと踏み外し、思わぬケガをするおそれがあります。

ドアミラー

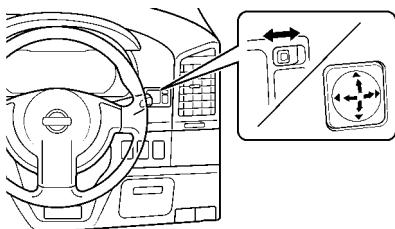
キースイッチ（イグニッションノブ）がAcc又はONのとき操作できます。

スイッチはハンドルの右側にあります。

●角度調節

①左右切り替えスイッチを調節する側に動かします。

②角度調節スイッチを上下・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。



ESF0322Z



警告

- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

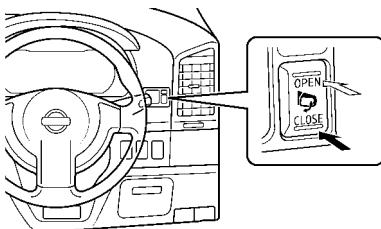


アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。
- ミラーは車体より張り出しています。ぶつけないようにしてください。

●格納するとき

- スイッチの下側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- スイッチの上側を押すと、元に戻ります。



ESF0323Z



注意

- ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- 手動でも開閉できますが、手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。必ず電動で操作してください。

目次



アドバイス

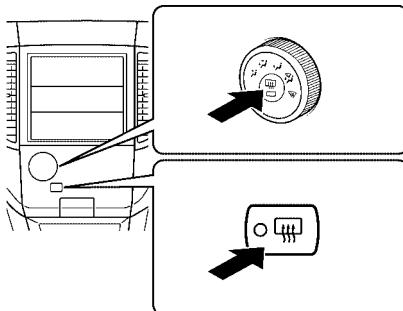
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、キースイッチ（イグニッションノブ）を Acc 又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。
- スイッチの上側が押されたままでミラーを前方に倒したとき、キースイッチ（イグニッションノブ）をAcc又はONにするとミラーが更に前方に倒れます。元の状態に戻すときは一度格納操作をしてください。
- スイッチ操作を連続して行うと、途中で停止することがあります、故障ではありません。しばらくしてから作動させてください。

●ヒーター付ドアミラーの使いかた（寒冷地仕様車）

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき使えます。

ドアミラーに付いた霜やくもりを取りるときに使います。

- リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)
約 15 分間作動後、自動的に切れます。
- 作動を途中で止めるときは、スイッチをもう一度押します。
(スイッチの表示灯が消灯)



*車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

ラ 安
全
イ
フ
・
の
快
適
め
に
—走
行
す
る
前
に走
行
す
る
時
き使
用
内
装
備
の
—つ
車
き
と
の
上
あ
い
か
手
た
な
—万
一
の
時
き付
録さ
く
い
ん



アドバイス

- ・連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ・ドアミラーヒーターのスイッチとリヤウインドーデフォッガースイッチは共用です。スイッチを押すとリヤウインドーデフォッガーも同時に作動します。

●リヤウインドーデフォッガースイッチ…104 ページをお読みください。

ルームミラー

防眩切り替えレバーを前に押してから調節します。



警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



アドバイス

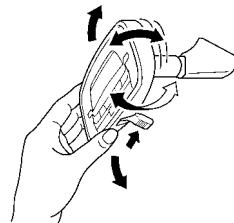
- ルームミラーにはリモコン又はインテリジェントキーの電波受信機が内蔵されています。ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。リモコン又はインテリジェントキーによるドアの施錠・解錠が正常に作動しなくなるおそれがあります。また、インテリジェントキー付車は、インテリジェントキー機能によるエンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

●高さ調節

ミラ一本体を持って上下に動かし、高さを調節します。

●角度調節

ミラ一本体を動かし、後方視界が十分確認できる位置にします。

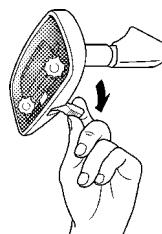


TCE0052Z

●防眩の切り替え

後続車のヘッドライトがまぶしいときに使います。

- 切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



TCE0053Z

注意

- 防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。後方視界を損うおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの着用について

- ・走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- ・シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- ・次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。



TCD0009Z



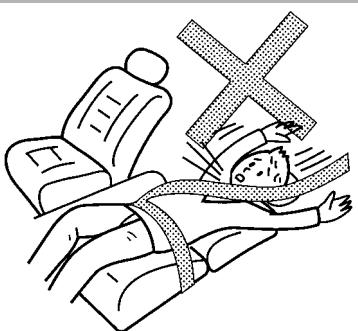
警告

- ・走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
 - *運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
 - *ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
 - *ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
 - *腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からはずれていれば、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
 - *肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
 - *シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。



警告

- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0041Z

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0042Z

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。
 - チャイルドシート…61ページをお読みください。
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。



警告

- ・シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。



知識

- ・運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯や警報が作動します。
 - シートベルト警告灯…88ページをお読みください。
 - シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）…96ページをお読みください。

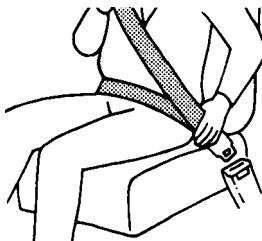
シートベルトの着用のしかた

ELR(緊急固定)付3点式シートベルト(前席・後席左右)

通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

●着用のしかた

- ①タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
・ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。
- ②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



TCA0043Z

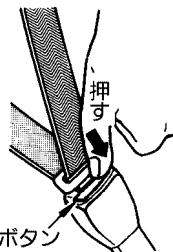
- ③ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



TCA0044Z

●外しかた

- ・バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



TCA0045Z



アドバイス

- ・ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。



知識

- ・後席シートのシートベルトは格納することができます。
○46ページをお読みください。

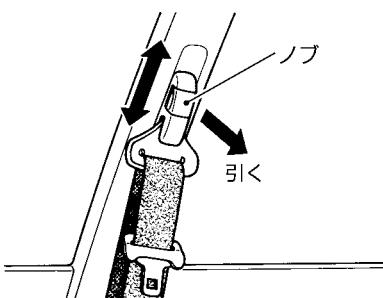
●肩ベルトのアンカー位置調節

(前席)

肩ベルトのアンカー位置の高さを4段階に調節できます。

ベルトが肩にきちんと掛かる位置に調節します。

- ①ノブを引きながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
- ②手を離したあと、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。



TCD0028Z



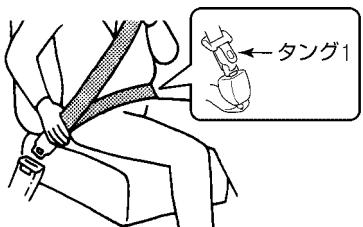
警告

- ・肩ベルトは確実に肩に掛かるように、アンカー位置を調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、アンカーが固定されていないと、万一のときにシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

ELR(緊急固定)付3点式 シートベルト(後席中央)

●着用のしかた

- ①タング1を持ってベルトをゆっくり引き出します。
- ・ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。
- ベルトが格納されている場合は、取り出しかた…60ページをお読みください。
- ②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



ZIC0512

- ③ベルトがねじれないようにして、タング1をバックル1に“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。

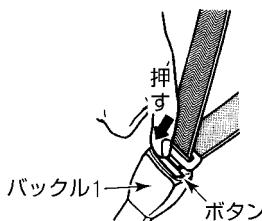


ZIC0513

警告

- ・後席中央用のタングとバックルは2個ずつあります。着用するときは必ずタング1と2、バックル1と2を正しく差し込んでお使いください。正しく固定されていないと、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

- ・外すときは、バックル1のボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



ZIC0521

アドバイス

- ・ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

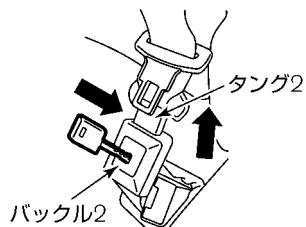
知識

バックル1は、「CENTER」と表示されているものをご使用ください。

●格納のしかた

後席シート中央を使用しないときや後席シート背もたれを倒すときは、ラゲッジルームの天井にタングを格納します。

- ①タング2を持ってバックル2の穴にキーなどで押し込んでロックを解除します。



ZIC0646



アドバイス

- ・ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

- ②タング1と2を持ってゆっくりと格納場所まで戻します。



ZIC0647

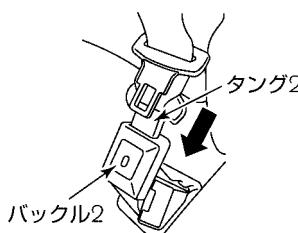
●取り出しかた

- ①天井部にある格納部からタング1と2を外します。



ZIC0648

- ②タング2をゆっくり引き出し、タング2をバックル2に“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



ZIC0649

チャイルドシート

チャイルドシートについて

乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

チャイルドシートの固定機構を使ってチャイルドシートを固定することができます。



注意

- ・お子さまの年齢や体格にあつた、適切なチャイルドシートをお選びください。
- ・固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。



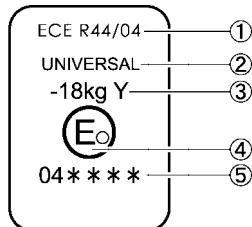
知識

- ・この車はECE R44※の基準に適合したISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーを標準装備しています。

※ECE R44はチャイルドシートに関する国際法です。

ECE R44認可マークについて

ECE R44の基準に適合した汎用(ユニバーサル)チャイルドシートには、下記の認可マークが表示されています。必ずECE R44の基準に適合したチャイルドシートをお使いください。



ZIC0388

①法規番号

②チャイルドシートのカテゴリー
(UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。)

③対象となるお子さまの体重範囲

④当該装置を認可した国番号

⑤当該装置認可番号

目次

ラ 安
全
フ
・
快
適
力
に
！

走行する前
に

走行する時
き

使
室
内
か
装
備
の

つ車
きと
のい
上
か手
たな

万
一
のとき

付
録

さく
いん

チャイルドシートの質量グループ

●質量グループについて

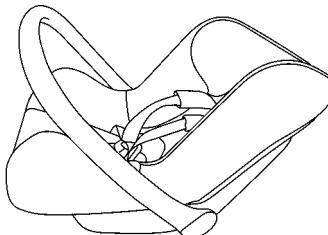
ECE R44の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0 ⁺	13kgまで
グループI	9~18kgまで
グループII	15~25kgまで
グループIII	22~36kgまで

チャイルドシートの種類（例）

●乳児用チャイルドシート

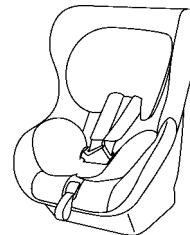
・ECE R44基準のグループ0、0⁺に相当します。



ZIC0381

●チャイルドシート

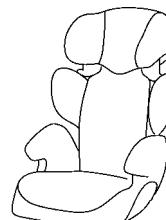
・ECE R44基準のグループ0⁺、Iに相当します。



ZIC0382

●ジュニアチャイルドシート

・ECE R44基準のグループII、IIIに相当します。



ZIC0383

チャイルドシート適合表

チャイルドシートの固定方法には、シートベルトで取り付ける方法と、ISO FIX 対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付ける方法があります。次の表から各着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを確認してください。

シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

●選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	着席位置				
	前席（助手席）	前後位置調節（スライド）付車		前後位置調節（スライド）無車	
		後席左右	後席中央	後席左右	後席中央
0 (10kgまで)	×	×	×	×	×
0 ⁺ (13kgまで)	×	L	×	L	×
I (9~18kg)	L	L	L	L	L
II (15~25kg)	L	L	L	L	L
III (22~36kg)	L	L	L	L	L

凡例

L : 以下のリストに記載されている日産純正チャイルドシートの取り付けが可能です。

× : チャイルドシートを取り付けることはできません。

●日産純正チャイルドシート

質量グループ	取り付け向き	商品名		
0 (10kgまで)	—	—		
0 ⁺ (13kgまで)	後向き	チャイルドセーフティーシート (E4 04443812)	ISO FIX対応チャイルド セーフティーシート (E4 04443716)	ISO FIX対応ベビーシート (E4 04443717)
I (9~18kg)	前向き	—		
II (15~25kg)	前向き	ジュニアセーフティーシート (E4 04443515)		
III (22~36kg)	前向き			



注意

- 表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者又は販売業者にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付けるチャイルドシートについて

●選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	サイズ等級	固定具	車両ISO FIX位置			
			前後位置調節（スライド）付車		前後位置調節（スライド）無車	
			後席左右	後席中央	後席左右	後席中央
キャリーコット	F	ISO/L1	×	—	×	—
	G	ISO/L2	×	—	×	—
0 (10kgまで)	E	ISO/R1	×	—	×	—
0+ (13kgまで)	E	ISO/R1	IL	—	IL	—
	D	ISO/R2	×	—	×	—
	C	ISO/R3	×	—	×	—
I (9~18kg)	D	ISO/R2	×	—	×	—
	C	ISO/R3	×	—	×	—
	B	ISO/F2	IUF	—	IUF	—
	B1	ISO/F2X	IUF	—	IUF	—
	A	ISO/F3	IUF	—	IUF	—
II (15~25kg)	—	(1)	×	—	×	—
III (22~36kg)	—	(1)	×	—	×	—

凡例

IUF : この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのISO FIX対応前向きチャイルドシートに適合しています。

IL : この質量グループでの使用を認可された、以下の表に記載されている「日産純正 ISO FIX対応ベビーシート」に適合しています。

× : チャイルドシートを取り付けることはできません。

(1) : サイズ等級表示の無いチャイルドシートの各シート位置でのISO FIX対応チャイルドシート固定機構の取り扱いについては販売業者にご相談ください。

●日産純正ISO FIX対応チャイルドシート

質量グループ	サイズ等級	固定具	商品名	取り付け向き	カテゴリー
0+ (13kgまで)	E	ISO/R1	日産純正ISO FIX対応ベビーシート	後向き	準汎用



注意

- ・日産純正ISO FIX対応ベビーシートの取り付けには別売りのベースキットが必要です。
- ・ISO FIX対応のチャイルドシートをすでにお持ちの場合、ご使用前にECE R44の基準に適合していることを確認してください。適合していないチャイルドシートは取り付けられません。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

目次

安全・
ライフ・
の適
ために

走行する前

走行するとき

使室
内
か装備
たのつ車
きと
の上
あい
か手
たな万
一
のとき付
録さく
いん

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて

後席シート左右にはISO FIX対応チャイルドシートを取り付けるためのアンカー（固定装置）が装備されています。

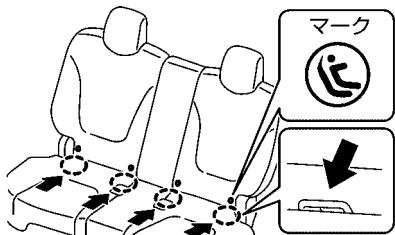


注意

- ISO FIX対応チャイルドシートを取り付けるときは、ヘッドレストを最下段のロックする位置にしてください。

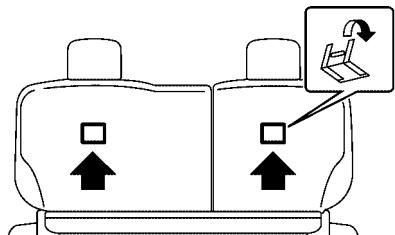
●アンカーの場所

- ISO FIX対応チャイルドシート用口アアンカーは、マーク下側にあります。



ZIC0651

- テザーアンカーは、後席背もたれの後ろ側にあります。
- ふたを開けて使います。



ZIC0650

- 取り付けかた及び取り外しかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。



警告

- チャイルドシートを取り付けるときは、アンカー部周辺に異物がないことや、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどをかみ込むとチャイルドシートが固定されず、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- トノカバー付車は、チャイルドシートを取り付けるときにトノカバーと干渉していないことを必ず確認し、干渉する場合はトノカバーを取り外してください。衝突時や急ブレーキ時にお子様が重大な障害を受ける恐れがあります。
□トノカバー…162ページをお読みください。
- チャイルドシートは確実に固定してください。確実に固定されていないと、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



知識

- シートカバーを装着するときは、スリットがあるものを使用してください。
日産純正シートカバーをおすすめします。

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、キースイッチ(イグニッションノブ)がONのとき作動可能です。

*SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

●運転席・助手席

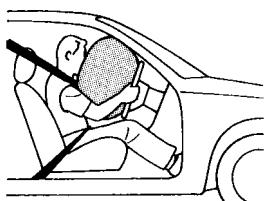
SRSエアバッグシステム

万一、正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき SRSエアバッグ(運転席・助手席)が瞬時に作動し、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。シートベルトと併用することで、安全性を高めます。

シートベルトは必ず着用してください。

運転席

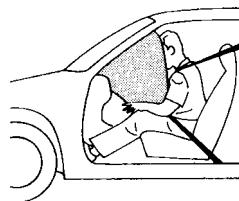
- ハンドル部に格納された運転席SRSエアバッグが瞬時に膨らみます。



TCA0050Z

助手席

- 助手席側インストルメントパネル部に格納された助手席SRSエアバッグが瞬時に膨らみます。同乗者がいなくても、運転席と一緒に作動します。

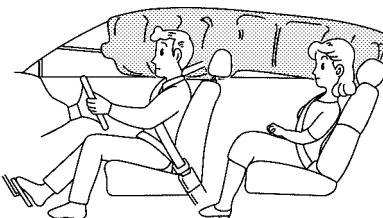


TCA0051Z

●SRSカーテンエアバッグシステム★

万一、側面衝突など真横から側面に強い衝撲を受けたとき、衝撲を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に作動し、シートベルトを着用した乗員の主に頭部にかかる衝撲を緩和するシステムです。

- 左右のルーフサイドに格納されたSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみます。助手席と後席左右席は乗員がいなくても作動します。

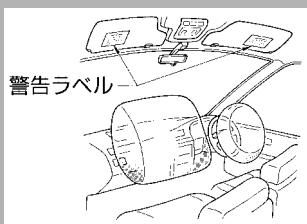


ESB0296Z



警告

- SRSエアバッグは、シートベルトを補助する装置です。シートベルトに代わる装置ではありません。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用してください。正しく着用しないとSRSエアバッグの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。
- SRSエアバッグと乗員の間に部用品(AV機器、アクセサリーなど)を取り付けないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。

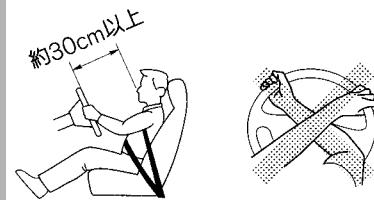


TCA0408Z

- 電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。SRSエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 車両にエアロパーツなどを取り付けたり、サスペンションを改造するときは日産販売会社にご相談ください。
不適正な取り付けや改造をすると、衝撃を正しく検知できず、SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 車両前部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

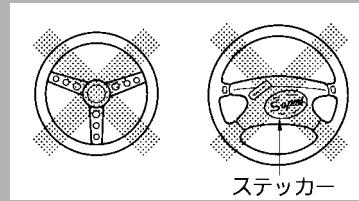
運転席SRSエアバッグシステム

- ハンドルから顔をできるだけ(約30cm以上)離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内掛けでのハンドル操作はしないでください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け重大な傷害につながるおそれがあります。



TCA0472Z

- 不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部(SRSエアバッグ格納部)にステッカーなどを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。



TCA0056Z

- 前面ガラスにアクセサリーなどを付けないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ハンドルまわり、センターコンソールまわりを修理するときは、日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

目次

安全・
ライフ・
のため
に走行する
前に走行する
とき使
い
内
か
装
備
のつ車
きと
の上
あい
か手
たな万
一
のとき付
録さく
いん

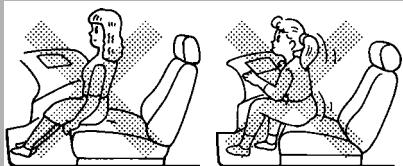


警告

助手席SRSエアバッグシステム

- インストルメントパネルのSRSエアバッグ格納部に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたり、助手席で抱いて座らないでください。お子さまは助手席を避けて後席に乗せてください。

SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。



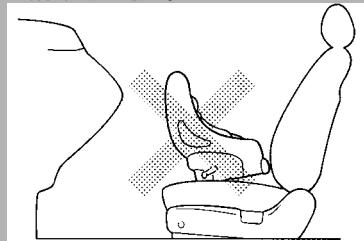
TCA0057Z



TCA0058Z

- チャイルドシートは後席に取り付けてください。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。

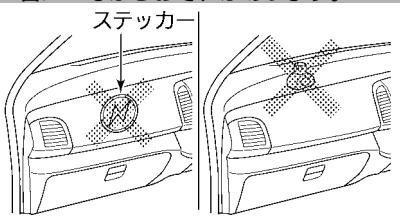
○チャイルドシート…61ページをお読みください。



TCA0355Z

- チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

- インストルメントパネル上面（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。



ESF0326Z

- インストルメントパネル上面（SRSエアバッグ格納部）及び周辺部にアクセサリーや芳香剤などの物を置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。

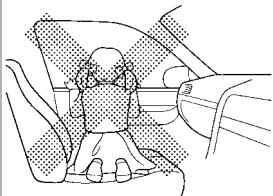
- インストルメントパネルまわり、センターコンソールまわりを修理するときは日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。



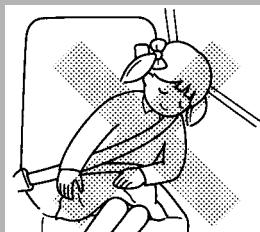
警告

SRSカーテンエアバッグシステム

・ルーフサイドの SRS カーテンエアバッグ格納部やシート背もたれ側面（外側）に手、足、顔を不必要に近づけないでください。前席・後席に乗るときは窓から腕を出したりドアにもたれかからないでください。また、後席に乗るときは前席シートの背もたれを抱えないでください。SRS カーテンエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。特にお子さまには注意してください。



TCD0001Z



TCA0061Z

- ・前席シートまわり、センターピラーまわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部を修理するときは日産販売会社にご相談ください。不適切に修理すると SRS カーテンエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRS カーテンエアバッグが誤って作動するおそれがあります。



注意

- ・キースイッチ（イグニッションノブ）ON後約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- ・SRSエアバッグは膨らんだあと、高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- ・廃車にするときは、決められた手順でSRSエアバッグを作動させる必要があるため、日産販売会社にご相談ください。不適切に行うとSRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。



アドバイス

- ・SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。



知識

- ・SRSエアバッグは、とっさの事故から乗員の生命を守るために、高温のガスにより高速で膨らみます。事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- ・SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。また、発生するガスにより、むせることがあります。毒性はありません。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じことがあります。
- ・運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしほむので、視界の妨げになることはありません。
- ・助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れることがあります。

目次

安全
ライフ・
の快適
ために

走行する前

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きと
のい
上
か手
たな万
一
のとき付
録

さくいん

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

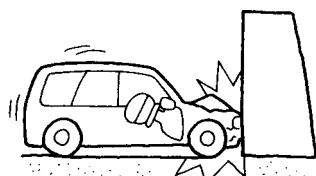
正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けたとき作動します。車体の衝撃吸収ボディ構造により、衝突時のエネルギーは車両で吸收又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃は強くならない場合があります。したがって、車両の損傷が大きくてもSRSエアバッグが必ずしも作動するとはかぎりません。

運転席・助手席SRSエアバッグシステムの作動

●作動するとき

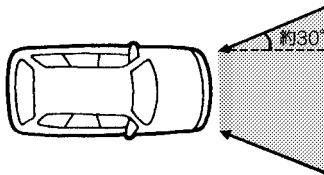
次のような衝撃が強いときに作動します。

- ・25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき



TCA0258Z

- ・車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



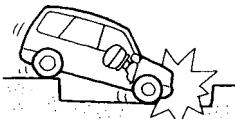
TCA0259Z

次のように、走行中路面などから車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。

- ・高速で縁石などに衝突したとき
- ・深い穴や溝に落ち込んだとき
- ・ジャンプして地面にぶつけたとき



TCA0260Z



TCA0261Z



TCA0262Z

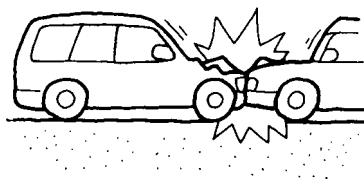
これらの場合、車両の損傷は少なく見えても、乗員に加わる衝撃は思った以上に強いことがあります。これを検知して乗員を守るためにSRSエアバッグを作動させています。

●作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

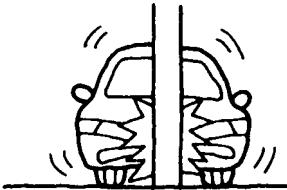
衝突したものが変形したり移動した場合、また、衝突したものの形状や衝突の状態によっても衝突時の衝撃が緩められるためSRSエアバッグは作動しにくくなります。

- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき



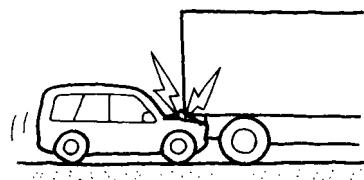
TCA0263Z

- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき



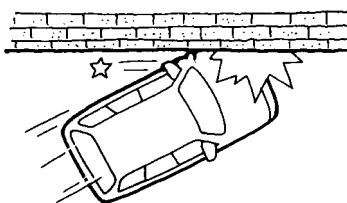
TCA0264Z

- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき



TCA0265Z

- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき



TCA0266Z

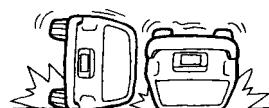
●作動しないとき

次のようなときは作動しません。

- 横方向や後ろから衝突されたとき



TCA0267Z



TCA0268Z

- 横転、転覆したとき

- 一度、SRSエアバッグが作動したあとの衝突

目次

安全
ライフ
の
ため
に

走行する前に

走行するとき

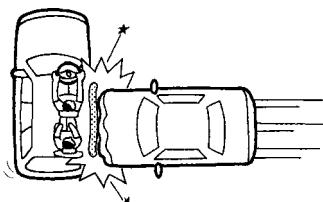
使室
い内
か装
た備
のつ車
きと
あい
の上
か手
たな万
一
の
とき付
録さく
いん

SRSカーテンエアバッグシステムの作動

●作動するとき

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき



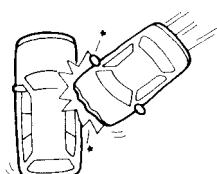
TCF0016Z

●作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

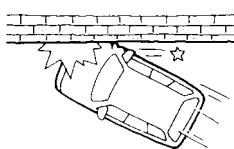
衝突したものが変形したり移動した場合、また衝突したものの形状や衝突の状態によっても衝突時の衝撃が緩められるためSRSカーテンエアバッグは作動しにくくなります。

- 側面に斜め方向から衝突されたとき



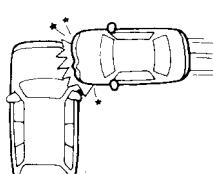
TCA0309Z

- 斜め前方から衝突したとき



TCA0310Z

- エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき



TCA0311Z

- 電柱などに衝突したとき



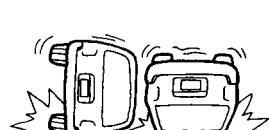
TCA0312Z

- 側面にバイクが真横から衝突したとき



TCA0313Z

- 横転、転覆したとき

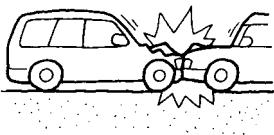


TCA0268Z

●作動しないとき

次のようなときは作動しません。

- ・停車中や走行中の車に正面衝突したとき



TCA0314Z

- ・後ろから衝突されたとき



TCA0267Z

- ・一度、SRSカーテンエアバッグが作動したからの衝突

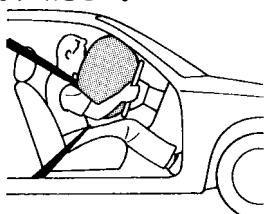
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルトの作動

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが運転席と助手席シートベルトに付いています。

- ・運転席・助手席SRSエアバッグシステムと一緒に作動します。

○SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…71ページを合わせてお読みください。



TCA0050Z



警告

- ・使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。



注意

- ・キースイッチ（イグニッションノブ）ON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

運転席にはダブルプリテンショナー機構が付いています。ラッププリテンショナーが腰部シートベルトの緩みを引き込み、肩部のロードリミッター付プリテンショナーと合わせて乗員の拘束性能を高めます。



警告

- ・プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気スターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。



注意

- ・廃車にするときは、決められた手順でプリテンショナーを作動させる必要があるため、日産販売会社にご相談ください。



アドバイス

- ・プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- ・一度プリテンショナーが作動したあとは、再度大きい衝撃が加わっても作動しません。
- ・プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

目次

安全
ライフ・
の快適
ために

走行する前に

走行するとき

使い内
か装備のつ車
きとの
あい上
か手たな万
一のとき付
録

さくいん

